

大学と家庭をむすぶ

# GROWTH

後援会通信  
グロース  
vol.42  
2023  
SPRING

特集

## 新キャンパス、動く。

—ここから地域へ、社会へ。未来へ—



### 東北学院大学

[大学院]文学研究科・経済学研究科・経営学研究科・  
法学研究科・工学研究科・人間情報学研究科

[学部]文学部・経済学部・経営学部・法学部・工学部・  
教養学部・地域総合学部・情報学部・人間科学部・  
国際学部

#### 東北学院大学後援会通信GROWTH(グロース)vol.42

発行日/2023年4月  
編集/東北学院大学後援会事務局(総務部総務課内)  
発行/東北学院大学後援会  
〒980-8511 仙台市青葉区土樋1丁目3-1 TEL 022-264-6411 FAX 022-264-3030  
E-mail koudenkai@mail.tohoku-gakuin.ac.jp URL <https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/koudenkai/>  
制作/Hi creative inc.

【本紙における個人情報及び掲載記事の取り扱いについて】  
本紙に掲載されている個人情報は、本人の了解のもとで本紙に限り公開しているものです。よって、第三者がそれらの個人情報を別の目的で利用することや、本紙の無断転載はお断りしております。

#### 土樋キャンパス

〒980-8511 仙台市青葉区土樋1丁目3-1  
TEL 022-264-6421(総務課)  
FAX 022-264-3030( )

#### 五橋キャンパス

〒984-8588 仙台若林区清水小路3-1  
TEL 022-354-8100(総務課)  
FAX 022-354-8105( )

#### 泉キャンパス

〒981-3193 仙台市泉区天神沢2丁目1-1

GROWTH(グロース)の意味は、「成長する」です。聖書には、「どんな種より小さいのに、成長するとどの野菜よりも大きくなり、空の鳥が来て枝に巣を作るほどの木になる」(マタイによる福音書第13章32節)、また、「わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です」(コリントの信徒への手紙—第3章6節)と記されています。東北学院大学の学生の皆さんが各分野において、知識や技術、教養を十分に修め、神と共に祝されつつ大きく成長するという期待が本紙に込められています。

■本紙に関するご意見・ご要望をお待ちしております。



### 東北学院大学



撮影:五橋キャンパス シュネーダー記念館16階 展望ラウンジ

## 新学部紹介

## 若き可能性と未来を架橋する、 新しいキャンパスに、新たな学問のフィールド。

藩政時代には上級武士の屋敷が連なっていたという「清水小路」。そこには豊かで清冽な水が湧き出ており、水路が交わる十字路には5つの土橋・石橋が架けられていたそうです。「五橋」の地名の由来です。この歴史が交錯する地に、若き可能性と未来を橋渡しする新しいキャンパスが誕生しました。

この春より供用が開始された「五橋キャンパス」は、土樋、泉、多賀城に拠点を構えていた各キャンパスを集約し、近接する土樋キャンパスを含めた「一つのキャンパス (ONE CAMPUS)」として、学問への興味と関心、志高き学究心に応える教育・研究のステージへと進化しました。文系・理系といった学問的区分、また専門分野にとらわれず、領域横断的な

知識と発想力を育む「文理融合」を加速させる環境がここに整いました。

五橋キャンパスでは、プレゼンテーション能力や論理的な思考力とリテラシーを涵養するアクティブラーニングによる課題解決型学修をこれまで以上に充実させます。また、これからの時代に求められる知見・スキルであるデータサイエンスなど、先進の学びに特化した情報系

機器も充実させています。一方、地域の方にもご利用いただける「多目的ホール」、地域との連携・協働の結節点となる「未来の扉センター」などを設け、地域に開かれた新しい都市型キャンパスとしての役割も担います。学生は、多様な人びとが行き交うキャンパスで、社会を多角的に捉える視点、物事の柔軟な捉え方などを養っていきます。

新しくなったのは環境だけに留まりません。本学が長い歴史の中で培ってきた専門性に、時代の潮流を反映させ、進化・発展させた「4学部5学科」が、学問のフィールドに加わりました。

私たちが生きる“現場”としての地域社会を考える「地域総合学部(地域コミュニティ学科・政策デザイン学科)」、超スマート社会に向けた情報の活用を探究する「情報学部(データサイエンス学科)」、 「人間科学部(心理行動科学科)」では、様々なアプローチから人間の心と身体を理解を試みます。「国際学部(国際教養学科)」が目指すのは、異なる背景を持つ人々とともに考え行動できる“よき地球市民”の育成です。

9つの学部を擁する本学の学びの土台となるのが、全学科共通の「TGベーシック」です。リベラル・アーツを特徴とする本校の伝統を受け継ぐこの科目群は、豊かな人間性を育む「人間的基礎」、社会生活の

中で必要とされる知性を磨く「知的基礎」、それぞれの科目から構成されています。専門分野に限定されることなく、広範かつ実践的な知識を修養し、多様な文化への理解を基に、よりよく生きるための力を育てていきます。

時代は変化します。とりわけ新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大は、私たちが不確実な世界に生きることを示唆してくれました。一方で、テクノロジーの進化による利便性の向上といった恩恵も見逃せません。私は、こうした激動の、予測不能な時代にあって、東北学院大学のスクールモットーである「LIFE LIGHT LOVE」に立ち返ることが大切だと考えています。人々の命や尊厳を大切に、人々に光を与えるために働き、人々を自分のように愛するという、我々のキリスト教教育の根底にある思いは、さまざまな局面で困難な状態に陥りやすい

混沌とした時代において、特に忘れてはならないものです。

私は、学生たちが周囲の人々から愛される存在になってほしいと強く願っています。地域社会の中でリーダーシップを発揮し、人々から信頼を寄せられ、現実社会に横たわる課題を解決へと導く、希望の光になってほしいと思っています。そのためには幅広い総合的な見識や、他者と協調し、思いやる姿勢・感動する心などが欠かせません。東北学院大学は、豊富な教育資源を有する東北最大の私立総合大学として、それらを養い育む環境が用意されています。4年間で何を学び、それを将来どう活かしていくのか意識し、主体的な行動によって成長し、社会へ大きく羽ばたいていくことを期待しています。

東北学院大学 学長 大西 晴樹

# 地域総合学部

フォレスト(杜)で集い、ともに学び、考える。  
地域社会の未来を支える人に。

地域は私たちが生きる「現場」です。そこには多様で複雑な課題が多く存在し、その解決には複数の学問分野に通じ、物事を総合的に理解する力が求められます。

地域総合学部 (Faculty of Regional Studies=FoReSt (フォレスト: 杜)では、地理学、地球科学、生態学、社会学、社会福祉学、教育学、経済学、経営学、政治学、文化人類学など、「知の杜」ともいべき幅広い

領域の学修を通じ、時代と社会に求められる高度な課題解決力を養います。

さらに「学びの杜」は教室だけにとどまりません。多彩なフィールドワーク(現地調査)を通して地域の人々とならび、アイデアを出しあい方策を探り、協働することで、全ての人とその未来にとってよりよい地域社会の創造を目指していきます。

## 地域コミュニティ学科

### フィールド × 発見

講義科目・演習科目・実習科目を豊富に取り入れたカリキュラムを用意しています。1年次よりキャンパスを飛び出し、本格的なフィールドワークを開始。学年が上がるにつれて、より専門的な技法に基づく調査・研究を深めていきます。夏休みなどを利用した海外地域実習もあります。机上の学びと現場での学びの両面から、地域の現状や課題について探求していきます。

#### 【就職先、また活躍が期待される分野】

- 公務員 ●教員 ●民間企業(金融・保険業、運輸業、卸売・小売業など)
- 地域コンサルタント事務所 ●測量事務所 ●学校法人
- 社会福祉法人 ●NPO法人 ●医療法人 など

## 政策デザイン学科

### 共感 × 創造

地域において多様な人々が共生するための政策を“デザイン”できる人材の育成に向け、社会の現状を捉えるフィールドワークを実践するとともに、政策を立案する理論的視点を養います。

①政府や行政のあり方を学ぶ(公共行政領域)、②経済や産業の動向を知る(経済産業領域)、③地域に生きる人々の生の現実を理解する(市民社会領域)など、複眼的な授業構成が特長です。

#### 【就職先、また活躍が期待される分野】

- 公務員 ●公企業 ●教員 ●民間企業(金融・保険業、サービス業、医療・福祉業など)
- 社会福祉法人 ●NPO法人 ●学校法人 ●起業家(アントレプレナー) など

## 学部長あいさつ

地域には長い歴史の中で培われてきた固有の文化や伝統があり、それが個性、魅力を形づくっています。一方で人口減少、少子高齢化、産業の衰退、災害リスクなど、それぞれの地域には特有の課題があり、多くの要因が複雑にからみあって解決を困難なものとしています。

本学部では、地域の姿を理解し、問題を発見して、地域社会の再生と創造をマネジメントするための知識・理論・実践の方法を、“現場”での見聞を通じて学んでいきます。

学びを導くのは、地域に関わる研究で豊富な実績と経験を有する教師陣。金融、社会福祉、多文化共生、教育学、ジェンダー論といった幅広い専門分野で、学生さん個々の興味と関心に応えています。また「経験は最上の教師」ともいいます。まちの賑やかな息吹が満ちる五橋キャンパスで、多くのヒト・モノ・コトと出会い、体験を通じて、自分の中にある可能性を大きく成長させてほしいと願っています。



地域総合学部長 伊鹿倉 正司 教授

# 情報学部

「データ」と「情報」の中にある価値を見出し、豊かな社会づくり、新しい時代の創造につなげる。

現代社会は情報に満ち溢れています。解決すべき問題も多種多様です。私たちの生活をより豊かにするためには、膨大なデータから有益な情報を見つけ出し活用する洞察力や解析力が不可欠です。データを解析するだけでなく、それがどのような意味を持っているのかを考察し、ビジネスなどに展開できる価値を見出す必要があります。そのためには、理系的な専門知識だけでなく、社会や文化に対する理解も必要であり、文理の知見をバランス

よく兼ね備えていなければなりません。

情報学部では、データや情報を扱うための基礎知識と「問題発見力・問題解決力・コミュニケーション力」を身に付け、さまざまな業界・業種で活躍できる人材を育てることを目指します。多角的な視点を養えるよう、情報科学・数理学・社会科学などを幅広く学んでいくのも本学部の特色です。

## データサイエンス学科

### 分析力 × 展開力

近年、統計学、プログラミング、AI(人工知能)技術などを駆使し、社会やビジネスの課題を解決に導くデータサイエンス人材に注目が集まっています。

データサイエンス人材とはどのような能力と技術を持つ人を指すのでしょうか。まず、データの生成・収集・蓄積方法とその最適解析方法を知る人物でなくてはなりません。さらに、経営学や社会学を基盤に、課題の背景を理解した上で、真に必要なとされるデータは何かを認識する能力を持っていなければならないでしょう。

本学科のカリキュラムは、情報科学・数理学・社会科学について

広く学ぶ講義と、現実にあるデータを活用して新たな価値を創造し、社会に還元するための実践的な演習で構成されています。「データは21世紀の石油」といわれます。データサイエンスを共通項として集まった文系・理系の学生の皆さんが、自らの強みを生かし切磋琢磨しながら、知識と能力を磨いていきます。

#### 【就職先、また活躍が期待される分野】

- 民間企業(情報通信業、金融・保険業、製造業、卸売・小売業、サービス業など)
- データアナリスト ●公務員 ●教員 ●大学院進学 など

## 学部長あいさつ

こんにちは、業種や業務内容にかかわらず、企業の多くは「データ・情報」を緻密に分析し、経営管理などに活用しています。人材の採用時において、表計算ソフトなどを取り扱えるITスキルが重視されるゆえんです。さらに近年では、企業活動を通じて収集した大規模データを解析し、より高度な経営・営業戦略に反映させようという動きが顕著です。

データを分析し、その価値を明らかにするのがデータサイエンティストであり、統計学的・情報学的な知識・技術に加えて、

社会科学などの人文科学的な素養も要求されます。データを社会や暮らしの中で“人間が使える”情報にするには、文理融合、つまり文系と理系の知識を併せ持つことが必要なのです。

データサイエンスは、需要予測、経済予測、業務効率化だけではなく、自然科学などの研究分野、また社会課題の解決にもつながる大きな可能性を持つ学問です。データが創造する新しい価値、情報が見いだす未来の姿にご注目いただきたいと思えます。



情報学部長 伊藤 則之 教授

# 人間科学部

心と身体に、科学の視点。  
目には見えない問題に向かい合う。

人間の心を深く理解するには、心そのものに注目するだけでなく、心と密接につながる身体、そして心をもつ人同士のつながりが作り出す社会についても知る必要があります。人間科学部では全ての学生が心理学の基礎・応用・臨床、そして関連領域であるスポーツ科学や社会学を総合的に学びます。この幅広いカリキュラムにより、人間を多角的・実証的に捉えると同時に、現代人が抱える

さまざまな心身の問題に対処できる人材の育成を目標とします。近年、心と身体の健康管理における心理学と行動科学の重要性が一層認識されるようになりました。人間の心の働きと行動の仕組みを多角的に学ぶことで、自己や他者の心と身体の諸側面を理解できるようになるだけでなく、その見識が私たちの社会をよりよくすることにつながると考えます。

## 心理行動科学科

### ココロ × カラダ

心理行動科学科では、人間の心と行動を複数の視点から捉えつつ、確かな証拠にもとづいて科学的に分析する技法と思考力が確実に身に付くよう、さまざまな科目を開講します。

1・2年次では心理学とその関連領域である行動科学の基礎知識を学び、次に実験や実習を通じてデータ収集や分析方法を修得します。その土台の上に、3・4年次のゼミや卒業研究で自分自身の関心にもとづいた研究課題を探究していきます。

それらの科目の中には、「公認心理師」国家試験の受験資格取得に必要な学部科目が含まれています\*。また、本学初となる保健

体育(中学校1種・高等学校1種)の教員免許状の取得が可能です。さらに、心理学全般の科目を偏りなく修得したことを示す「認定心理士」の資格や、社会調査の専門的な知識と能力を持つことを示す「社会調査士」といった資格の取得も可能です。

※公認心理師の学部科目「心理実習」では人数制限を行うことがあります。また、別途実習費がかかります。公認心理師の大学院科目は本学大学院の人間情報学研究科で履修できます。

#### 【就職先、また活躍が期待される分野】

- 福祉系公務員・団体職員
- 公認心理師対応大学院進学
- 民間企業(情報通信業、サービス業、教育・学習支援業、医療・福祉業など)
- 中学校・高等学校教員(保健体育) など

## 学部長あいさつ

こころ(心)とからだ(身体)は、分かちがたく結びついている、とは私たちが経験的に知るところです。そして、その結びつきの有り様は、昔も今も、心理学における大きな関心事です。心、身体と行動のメカニズムの解明に向け、科学的な手法によりアプローチしていくのが本学部の学びと研究です。

心の動きと行動を測定し、そのデータを基に統計学を用いて分析し、スポーツ科学や社会学などの知見も取り入れながら論理的な解釈を導き出します。その結果は、時に、私たちが“普通”“当たり前”として抱いて

いる人間観を覆し、問い直す、非常に興味深いものです。

また、本学部の学びを通して、自身とは異なる考えや思想、行動を示す他者への理解力を育む機会を提供したいと思っています。自分の物差しだけで判断しないという姿勢は、他者への尊重・敬意につながり、その関係性を風通しのよいものにしてくれます。「大切なものは目には見えない」という言葉があります。本学部での学びが、これからの人生を照らす導きと支えになってくれるものと信じています。



人間科学部長 福野 光輝 教授

# 国際学部

言葉、異文化への理解をもとに、身近なグローバル社会を先導する人に。

国際学部が目標に掲げるのは、文化的・歴史的なバックグラウンドに由来する価値観の相違を乗り越えて、互いを理解し、ともに行動できる人材の育成です。重視するのは、日本と東アジアに軸足を置きつつ世界を幅広く視野に入れること、そして言語・文化・社会の多様性を学びながら、問題の所在や解決すべき課題を発見することです。

本学部は、グローバル化社会の縮図のような環境を提供した

いと考えています。出身国や専門分野の違いを超え、複数の言語を駆使する教員たちに接することで「国際」が身近に感じられるでしょう。日本の多言語環境では日本語が共通語となることも多いので、日本語教育について学ぶプログラムも備えています。地域の外国人を支援する活動を通して異文化コミュニケーションを実践的に学ぶ機会もあります。

## 国際教養学科

### ことば × 教養

国境を越えて変化の波が押し寄せる現代を生き抜くための教養は、目の前の問題が実は過去の歴史や遠くの出来事とつながっていることを理解することから始まります。

本学科では、日本と東アジアに軸足を置きつつ、世界を形作る言語・文化・歴史・社会の仕組みなどを学び、背景が異なる人々と関わりながら広い視野で課題の解決方法を考えることができる人を養成します。有用なコミュニケーションツールである外国語は、英語、中国語、韓国朝鮮語のいずれかを学び、「使える」レベルにすることを目指します。

本学科の教員集団は、外国にルーツを持ち学位を日本で取得した者、また日本出身で学位を外国で取得した経歴を持つ者、複数の国での研究歴を有する人材など多様性に富み、小さなグローバル社会を形成しています。学生の皆さんには、日本にいながらにしてさまざまな言語が飛び交う環境を楽しんでほしいと願っています。

#### 【就職先、また活躍が期待される分野】

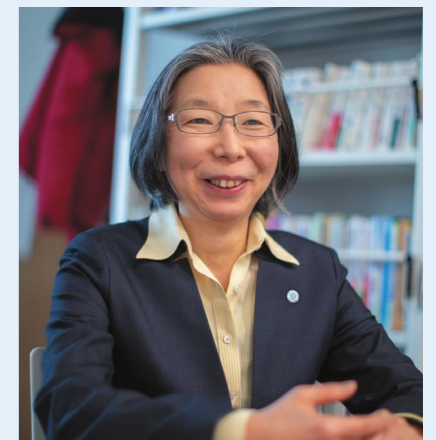
- 民間企業(サービス業、卸売・小売業、製造業、金融・保険業)
- 情報通信業
- 公務員(国内外の行政機関勤務を含む)
- 国際NGO・NPO職員
- 日本語学校教員
- 大学院進学 など

## 学部長あいさつ

スポーツ、文化・観光資源、食文化、さらには社会の安全性など、日本は諸外国から高い評価を受けています。それはうれしく喜ばしいことなのですが、光が当たっていない面に考えを及ぼせることも大切でしょう。柔軟な感性と多角的な視野を養うには、自分とは異なるバックグラウンドを持つ人、異文化に触れることが重要です。

本学部で教壇に立つのは、様々な背景と経歴、研究実績を持つ教師陣。バイリンガルはもちろん、3か国語を流ちょうに

操るトリリンガルもいます。この国際色豊かな場所で、「自分の考えを載せるビークル(乗り物)」である外国語の習得を目指します。“完璧に話せる”ことをゴールに置くのではなく、道具として“使える”言葉を身に着けます。自分が海外に赴くだけでなく、外国人を勤務先や地域コミュニティに迎え入れるなど、これからは身近なグローバル化が進展していくことでしょう。肩の力を抜いた「普段着の国際化」を先導する役割を果たしてほしいと願っています。



国際学部長 渡部 友子 教授

# 感情や性格をテーマに、 目に見えない “こころ”を読み解く。

## 臼倉 瞳ゼミ

人間科学部 心理行動科学科



### 臼倉 瞳 講師

2016年3月筑波大学大学院人間総合科学研究科3年制博士課程修了。東北大学大学院医学系研究科予防精神医学寄附講座、東北大学災害科学国際研究所災害精神医学分野助教を経て、2022年3月より東北学院大学教養学部人間科学科講師。博士(心理学)(筑波大学)。臨床心理士、公認心理師の資格を持つ。

#### ■ 研究キーワード

臨床心理学/メンタルヘルス/災害精神医学/  
評価懸念/対人恐怖/対人不安 など



## 心理学に関する学びを生活に生かす。

大学院時代は、発達臨床心理学を専門とし、学齢期の子どもたちの「対象別評価懸念」について研究しました。評価懸念とは、周りからどう思われているのだろう、悪く思われていないかな、といった他者からの否定的評価を恐れる傾向のことで、評価懸念の高低はパーソナリティの特徴の一つと捉えることもできます。子どもを対象にした評価懸念の研究はすでにあつたものの、懸念を抱く対象(友人、親、教師)ごとに分けて把握、検討するという視点での研究はなかったことから、対象ごとに評価懸念を測定する尺度を作成し、学校適応との関連を検討しました。

大学の教員として、教える側に初めて身を置くことになったわけですが、学生に教えるには、自分の中で心理学に関する知識がしっかり消化され、深く理解できていることが必要です。大学院時代に学んだ教科書なども読み直しながら、体系立てて理解し直していく、その過程で感じたのは、大学院時代に取り組んだ評価懸念の研究が、私が授業で扱う「感情・人格心理学」\*1という領域の学びともしっかりつながっているということでした。

「感情・人格心理学」の講義は、2023年4月から2年目に入ります。

学習支援システムmanabaでの感想提出と対面授業でのフィードバックというスタイルは踏襲しつつ、その時々での社会的な関心や流行など、心理学につながるようなトピックスを授業内容に反映させ、常にアップデートさせていくつもりです。履修した理由も将来の進路も、学生ごとに異なるでしょうが、ここで学んだことを授業やテスト勉強のための「その場しのぎの知識」ではなく、実際の生活に役立つ「生きた知識」として身につけてもらえるよう、授業の工夫を続けていきたいとします。

## 「調べる力」を身につける場として。

ゼミでは、前期は自分が読んだ課題論文の内容を分かりやすくまとめて発表してもらい、後期は自分自身で研究したいテーマを決め、実際に研究を行い、その成果を発表してもらうという形で進めています。2022年度の3年生のテーマは、スポーツ観戦で感動が生まれるにはどのような要素が重要なのか、文面上の言葉遣いによって印象は変わるのか、刺激に対する感受性が高くストレスを感

じやすい特徴をもつ人にはどのようなサポート方法が有効なのかなど、かなり幅広いものとなりました。注目したいのは、仮説通りの結果を得られた学生はほぼいなかった、という点です。先行研究の読み込み不足、データの集め方の問題など、そうなった理由についていろいろな可能性を考えることが、4年次に取り組む総合研究に生きてくるのではないのでしょうか。

誰かを説得し、自分のしたいことを伝えようとする時、どんなに熱い思いを持っていても、根拠もなく自分の主張を話すだけでは誰も聞いてはくれません。それよりも以前に行われてきたことを徹底的に調べて整理し、その問題点を挙げ、自分のしたいことを通してその問題点がどのようにクリアできるのか、自分の考えを論理的に説明することによってはじめて、説得力のある主張が可能となるのです。こうした力は、総合研究のためだけでなく、社会人になってからも生きる、重要な力となるでしょう。そのためにも、「調べる力」を身につけなければなりません。学生たちにとって、このゼミが「調べる力」を磨くための場となってほしい、それが私の願いでもあります。

## ゼミ生に感想を聞きました

後期の研究では、自己PR文にオノマトペ\*2を多用した場合とまったく使わなかった場合、どういう印象を持たれるかを調査。オノマトペの多用はネガティブな印象を与えるという仮説を立てたのですが、結果は逆。研究へのモチベーションがさらに高まりました。



人間科学科 4年 宮内 康平さん

\*1 2018年、日本初の心理職の国家資格「公認心理師」が誕生した。「感情・人格心理学」は、公認心理師の国家試験受験資格を取得するために必要な科目の一つ。

\*2 オノマトペ:状態や感情を音で表現した言葉。

# 2023年度 後援会総会・ 大学開放プログラム

開催のお知らせ

日時

2023年6月10日(土) 9:30-16:30

会場

東北学院大学  
五橋キャンパス及び土樋キャンパス

毎年、5～6月に会員の皆さまへ本学の施設を開放し、キャンパス見学ツアーやパイプオルガンコンサートを開催するほか、著名人によるご講演をいただいております。2023年度は、新しい五橋キャンパスと伝統の土樋キャンパスを一度に体感していただける内容を準備しております。

「保護者と学生のための教養セミナー」では、著書『「学力」の経済学』が教育書として異例の30万部を突破するなど教育経済学の分野でご活躍の中室牧子先生(慶應義塾大学総合政策学部教授)にご講演いただきます。また、学科別懇談会、学生生活に関する個別面談も受け付けており、様々な疑問や不安を解消できる機会となっています。

ご家族で楽しめる内容になっていますので、ぜひご参加ください。

## タイムスケジュール(予定)

最新情報・参加申込はこちら



### 保護者と学生のための教養セミナー

14:00~15:15 押川記念ホール

講師 中室 牧子氏

教育経済学者 慶應義塾大学総合政策学部 教授

### 教育経済学の最前線 ~教育に科学的根拠を!

1998年慶應義塾大学卒業後、日本銀行等を経て、2010年にコロンビア大学でPh.D.。専門は教育経済学。2013年から慶應義塾大学総合政策学部准教授。2019年から同学部教授。2021年より、デジタル庁シニアエキスパート(デジタルエデュケーション)、公益財団法人東京財団政策研究所研究主幹を兼任。著書『「学力」の経済学』は教育書として異例の30万部突破。



# 2023年度 地区後援会

開催のお知らせ

実施期間

2023年7月～9月

実施会場

全28地区

プログラム

学務部・学生部・就職キャリア支援部  
からの説明

若手卒業生による先輩体験談(動画上映)

自治体等による地元就職セミナー

昼食、個別面談 など

毎年7～9月にかけて、北は北海道から南は東京都までの各都市に本学の教職員が出向き、大学の近況報告や個別面談、自治体による地元就職セミナーなどを実施しています。

お住まいが遠方のため、仙台市で開催する後援会総会に出席することができない会員の皆さまとの交流を深められる大事なイベントですので、ぜひご参加ください。夏休み期間中、帰省されているご子女と一緒にご家族でご参加いただくことも大歓迎です。

## 開催スケジュール

最新情報・参加申込はこちら



北海道	函 館	7月 8日(土)	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
	札 幌	9月 9日(土)	ホテルエミシア札幌
青 森	八 戸	7月15日(土)	八戸グランドホテル
	青 森	7月22日(土)	ホテル青森
	弘 前	7月23日(日)	弘前パークホテル
秋 田	秋 田	7月22日(土)	ホテルメトロポリタン秋田
	由 利 本 庄	7月23日(日)	ホテルアイリス
	横 手	7月30日(日)	横手セントラルホテル
岩 手	盛 岡	7月16日(日)	アートホテル盛岡
	釜 石	7月17日(月)	釜石ベイシティホテル
	北 上	7月29日(土)	ホテルシティプラザ北上
	大 船 渡	8月26日(土)	大船渡プラザホテル
	一 関	9月 3日(日)	ホテル松の薫一関
宮 城	石 巻	8月26日(土)	石巻グランドホテル
	気 仙 沼	8月27日(日)	ホテル一景閣
	大 崎	9月 2日(土)	ラ・クラージュ
	大 河 原	9月 2日(土)	えずこホール(仙南芸術文化センター)
山 形	米 沢	7月30日(日)	エクセルホテル東急 米沢
	山 形	9月 2日(土)	山形国際ホテル
	酒 田	9月 3日(日)	ル・ポットフー
	新 庄	9月 3日(日)	ニューグランドホテル
福 島	郡 山	7月29日(土)	郡山ビューホテルアネックス
	い わ き	7月29日(土)	いわきワシントンホテル
	相 馬	7月30日(日)	Nリゾート福島
	会 津 若 松	7月30日(日)	ホテルニューバレス
	福 島	8月 5日(土)	ホテル福島グリーンバレス
新 潟	新 潟	7月23日(日)	ホテルサンルート新潟
東 京	東 京	7月22日(土)	東京ガーデンパレス



## 東北学院大学の 短期留学プログラム

東北学院大学では、夏休みや春休みなどの長期休暇中に留学し、語学学習や異文化交流を体験する「短期留学プログラム」を用意し、参加者を募集しています。

### 短期留学の魅力

夏休みや春休みの長期休暇を利用して海外の大学へ留学する「短期留学」は、語学力を向上させたいと考えている人、留学先の国の歴史や文化を肌で感じてみたいと考えている人、そして長期留学の準備がしたいという人におすすめのプログラムです。「短期の留学で語学力は向上するの?」という疑問を持つ方もいるでしょう。もちろん、長期留学のほうが高い成果を期待できることは確かですが、短期留学が劣るということはありません。期間は短くても、目的を定めて集中して学習することにより成果を上げることができる、それが短期留学の魅力です。

短期留学はプログラムの種類が豊富で、授業時間以外のさまざまなアクティビティや週末を利用した小旅行をプログラムに組み入れているものもあり、貴重な異文化体験の時間とすることができます。また、長期留学のように、休学の有無や卒業時期、単位や資格、就職活動期への影響がほとんどないのも短期留学の魅力です。

#### ■2023年度/夏休み短期留学プログラム一覧

プログラム名(言語)	渡航先	内容	出発日	申込締切
CCEL夏期語学研修(英語)	カナダ バンクーバー	期間:1~4週間(週単位で選択可能) 滞在:ホームステイ バンクーバーの国際色豊かな老舗語学学校で英語を学びます。	8/13(日)	4/28(金)
セブSMEAG夏期語学研修(英語)	フィリピン セブ島	期間:1~4週間(週単位で選択可能) 滞在:学生寮 どっぷり英語学習につかりたい学生向けの語学研修です。 <sup>※1</sup>	8/13(日)	5/12(金)
ESEマルタ夏期語学研修(英語)	マルタ セントジュリアン	期間:1~4週間(週単位で選択可能) 滞在:ホームステイまたは学生寮 セントジュリアンにある語学学校で英語を学びます。 <sup>※2</sup>	8/12(土)	4/28(金)
EFソウル校語学研修(韓国語)	韓国 ソウル	期間:2週間 滞在:ホームステイ 街の探求にも絶好のロケーションで韓国語を学びます。	8/20(日)	5/15(月)
インフォラムエデュケーション 夏休み語学研修(英語)	オーストラリア クイーンズ ランド州ゴールドコースト	期間:2週間 滞在:ホームステイまたは学生寮 教育の街サウスポートにある美しいキャンパスで英語を学びます。	8/27(日)	6/10(土)

### 短期留学の種類

短期留学には、語学留学、インターンシップ、海外ボランティア、異文化体験プログラムといった種類があります。語学留学は、語学力によって初級から上級までのクラス分けがあり、各自のレベルに合わせて学ぶことができます。学校によっては、一般語学コースに加え、TOEFLやIELTSなどの留学準備コース、文化体験、インターンシップ体験、週末を利用した小旅行などを組み入れたプログラムもあります。期間も1週間単位で調整できるので、自由度が高い留学といえるでしょう。本学でも夏休みや春休みに、さまざまなプログラムを提供しています。

夏休みのプログラムでは、各自のレベルにあった国際クラスで、海外の人たちと一緒に語学を学びます。グループでの出発・帰国となるので、海外が初めてでも安心。語学に自信がない人も、語学力をさらに上げたい人も、異文化体験をしたい人も、また、交換留学の準備をしたい人にもおすすめです。

※1:フィリピン公用語:フィリピン語・英語 ※2:マルタ公用語:マルタ語・英語

### 参加学生の体験談 /

#### インフォラムエデュケーション 春休み語学研修(英語)

渡航先:オーストラリア  
クイーンズランド州ゴールドコースト  
留学期間:2週間

森 海斗さん  
法学部法律学科3年



#### ■どうしてこのプログラムを選びましたか?

日本から遠く離れた場所で自分を見つめ直してみたいと思っていました。初めての留学でまったく日本人のいないところに行くのは過酷かなと思い、このプログラムを選びました。日本とは季節が真逆の南半球に行ってみようという思いもありました。

#### ■留学中はどのように過ごしましたか?

午前中は語学学校で勉強し、午後からはさまざまなワークショップに参加しました。ワークショップには、文法の講座や発音の講座、ショッピングセンターでの買い物体験などがあり、英語にどっぷり浸かることができました。特に、実生活に直結した買い物体験のプログラムでは、生きていくために必要な英語を学ぶことができました。英語以外の言語を母国語とする多国籍の学生向けの授業だったので、あまり身構えることなく授業に入っていくことができました。

#### ■留学を通して成長できたと思う点は何ですか?

ほぼ3時間ぶっ通しで英語を聞き続けるという授業を経て、英語で聞き英語で理解するということができるようになりました。この短期留学には「やり切った」という感覚を持っています。



#### ESEマルタ春期語学研修(英語)

渡航先:マルタ セントジュリアン  
留学期間:3週間

佐藤 光さん  
教養学部言語文化学科2年



#### ■どうしてこのプログラムを選びましたか?

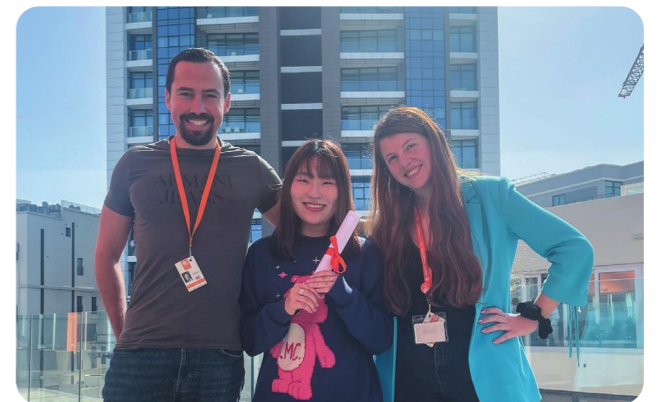
アメリカに行ってみようと思っていたのですが、プログラムの中にアメリカのものがなく、次の選択肢として英語圏への留学を検討しました。その中で費用が比較的安く、ヨーロッパの綺麗な街並みへの憧れもあって、マルタでのプログラムを選びました。

#### ■留学中はどのように過ごしましたか?

月曜から金曜の午前または午後が語学学校での勉強、それ以外はフリーでした。私のクラスには約20人の留学生がいて、日本人は4人、あとは韓国、ブラジルやコロンビア、スペインやフランスからの留学生でした。2週目からは、アジアの学生だけで固まるのではなく、ヨーロッパや南米の留学生とも意識的に接するようにしました。フリーの時間には、外国人の留学生と一緒に首都のパレタにバスで出かけ、食事やショッピング、その時期に開催されていたカーニバルを楽しむことができました。

#### ■留学を通して成長できたと思う点は何ですか?

ディスカッションなどコミュニケーション重視の授業の中で、それほど考えずに英語が出てくるようになりました。自分から話す積極性や周囲への寛容性が身についたかなと感じています。



## 短期留学の 募集



本学の短期留学の募集は、夏休み短期留学は4月中旬、春休み短期留学は9月中旬に行われます。2023年度春休み短期留学(2024年2~3月)の募集説明会は、2023年9月上旬に開催する予定です。

※本誌郵送到着時にはすでに申込締切となっているプログラムがあります。

詳しくはこちら



<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/global/abroad/abroad.html>





## プロ野球18年の経験を生かし、 母校の「再起」※を期す。

硬式野球部の創部は1893年にまで遡る。130年の歴史の中で、全日本大学野球選手権大会への出場20回、明治神宮野球大会への出場1回、仙台六大学野球リーグ戦では18回の優勝を誇る。とはいえ、全国大会出場の足掛かりとなる仙台六大学野球リーグ戦においては、2012年秋季を最後に優勝から遠ざかっている。直近の2年間は監督不在、学生が監督代行を務める形で活動を行ってきた。

そんな中発表されたのが、東北学院大学出身の元プロ野球選手、星孝典氏の監督就任だった。2023年2月に行われた就任発表会見の席上、星監督はその思いをこう語った。「卒業以来、18年ぶりに母校のユニ

ホームを着ることができてとてもうれしい。いつか母校に携わりたい気持ちはあった。これは、一つの夢でもありました」。

チームの現状を星監督は次のように評価する。「この2年間、学生監督だったということもあってか、厳しさが足りないと感じた。それでも選手たちには覇気と元気がある。まずは、全体的なレベルアップ。粘り強く戦った上でワンチャンスをもににする、そんな野球をめざしたい」。

「野球に育てられた」と語る星監督が求めるのは、時間の上手な使い方だ。「大学の4年間は社会に出るための準備期間。時間の使い方が上手くなれば、自ずと野球に費やす時間も増え、技術も向上する。優先

監督  
星 孝典

1982年宮城県名取市生まれ。2004年東北学院大学を卒業し、ドラフト6巡目で巨人に入団。その後西武に移籍し、2016年に現役を引退、翌年からは西武や楽天でコーチを務めてきた。2023年2月、母校の硬式野球部監督に就任。現役時のポジションはキャッチャー。

順位をつけ、効率よく計画を立てることは、社会に出てからも必要なスキルだと思います」。学生一人ひとりの人間としての成長の先に、星監督は母校の「再起」を見据えている。



※学生の間で決めた「再起」というスローガン。その思いに星監督も共感し、チームスローガンとした。



## 積極的な守備を攻撃につなげ、 関東圏の強豪校に挑む。

バスケットボール部(女子)でヘッドコーチ(以下HC)を務める相澤優子氏は、1998年、所属していた実業団のトップチーム・シャンソン化粧品を辞め、東北学院大学経済学部に入學した。当時24歳、「教員、そしてバスケットボールの指導者という夢」を実現するための転身だった。入学後、バスケットボール部に入部し、そこで目にしたのが、勝利を目指しながらも、笑顔でプレーする部員たちの姿だったという。「実業団に所属していたときは、日本一になることを目標にギチギチでプレーしていた。レベルは違っても、みんな一生懸命にやっているし、上手になりたいという思いは一緒。バスケが面白いと

いう感覚を、もう一度思い出すことができました」。

富士通からのオファーに答え、卒業後は再び実業団の世界へ。体育系大学の大学院にも進学し、指導者に求められるスポーツ理論を学んだ相澤氏は、2019年に母校・東北学院大学のバスケットボール部(女子)のHCに就任。2023年2月からはフルタイムのHCとして学生たちの指導にあたっている。

プレーの失敗ではなく、声の出し方など練習に対する姿勢について厳しく指導する相澤HC。彼女が目標に掲げるのは、インカレでのベスト16超えだ。「有力選手が集まる関東圏の大学には身長が180cm

ヘッドコーチ  
相澤 優子

1973年宮城県利府町生まれ。シャンソン化粧品を経て、1998年東北学院大学入学。卒業後は富士通に入り、その後シャンソン化粧品に移籍。2008年の北京オリンピック世界最終予選では主将を務めた。2019年に母校のHCに就任。2023年2月からフルタイムのHCに。

を超える選手も多く、サイズではとてもかなわない。求められるのは、積極的なディフェンスを仕掛け、オフェンスの機会を増やすこと。全員がオールラウンダーのつもりで戦い、大型の選手がいないチームとの戦いづらさを相手に意識させたいと思います」。

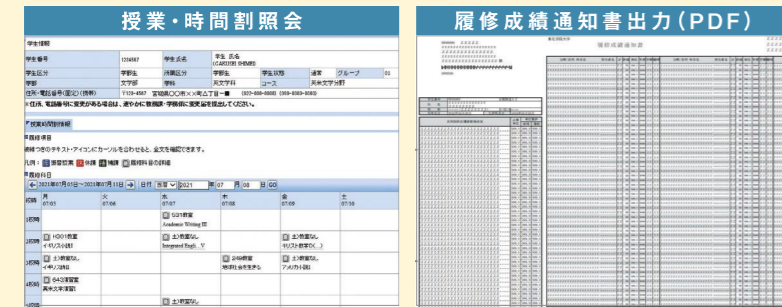


TOPICS 1

### 「授業・時間割表」「履修成績通知書」のWeb閲覧サービスをご利用ください

後援会では保護者の皆さまがWebでご子供の「授業・時間割表」、「履修成績通知書」を閲覧できるサービスを提供しております。

※郵送サービスは終了いたしました。



Web閲覧サービスの詳しい利用方法は、こちらからご覧ください。

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/student/data/guardians/webmanual.pdf>



TOPICS 2

### 後援会LINE友だち募集中

後援会のイベントや大学のニュース&トピックスをお届けいたします。

本後援会では、保護者の皆さま向けに学内の様々な情報の発信手段として、通信アプリ“LINE”を導入しております。

#### 登録方法

##### 1. 東北学院大学後援会のLINE公式アカウントに友だち登録

右記QRコードを読み込みか、ID検索:@466zniyqをしていただき、友だち登録をしてください。(アカウント名「東北学院大学後援会」で検索しても検索結果には表示されませんのでご注意ください。)

##### 2. 保護者登録用のアンケートに回答

友だち登録後に送信されてくるメッセージ内のURLをクリックし、アンケートに回答してください。アンケートにご回答いただくことで、ご子女に合わせた情報が届きます。



TOPICS 3

24時間365日対応

### チャットボットがさらに賢くなりました



チャットボットは下記よりご利用いただけます

#### 東北学院大学 後援会HP



<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/kouenkai/>

#### 東北学院大学HP [在学生・保護者の方]



<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/student/>

※そのほか、大学HPのすべてのページからご利用いただけます。

#### 東北学院大学 後援会LINE



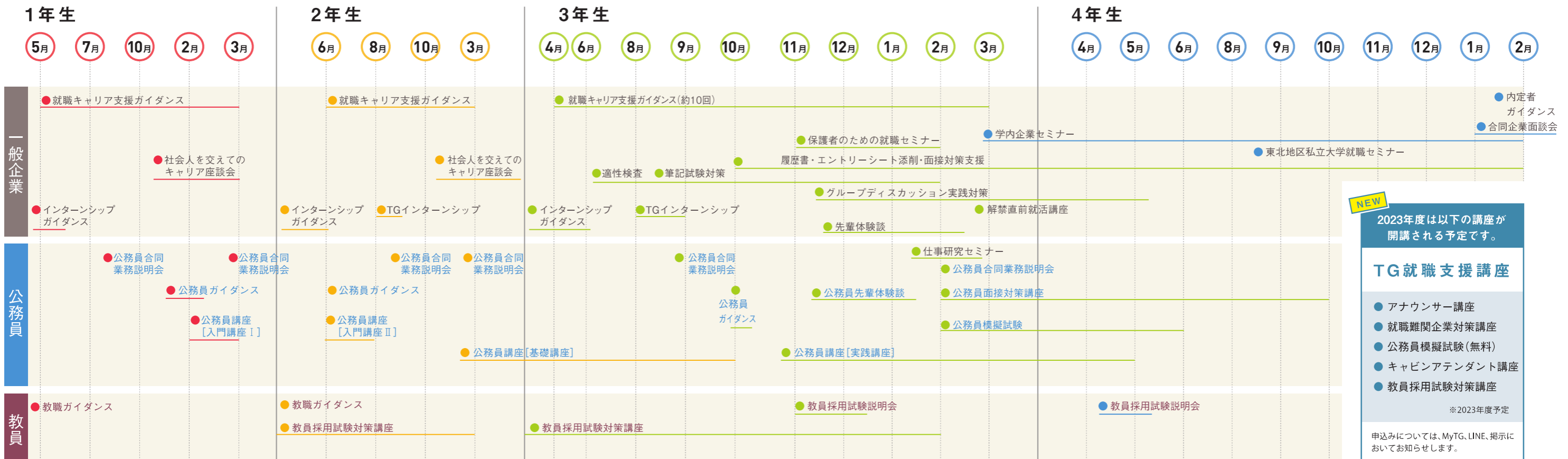
ID検索: @466zniyq

「成績について...」「奨学金について...」などなど、大学に関するお問い合わせは、いつでもチャットボットがお答えします!

就職キャリア支援部からのお知らせ

### 就職支援スケジュール

4年間の支援スケジュールです。ご子女の就職活動にお役にください。



**NEW** 2023年度は以下の講座が開講される予定です。

#### TG就職支援講座

- アナウンサー講座
- 就職難関企業対策講座
- 公務員模擬試験(無料)
- キャビンアテンダント講座
- 教員採用試験対策講座

※2023年度予定

申込みについては、MyTG、LINE、掲示においてお知らせします。

※行事や時期は変更となる場合があります。